

■「市民活動を促進する情報の収集及び提供」グループの結果（写真）

情報の収集及び提供グループ

2010.08.04 ① 岡村 廣 類 田口

参加者のお名前、 元井 金子

あて 311

収集
おもしろ法

1. 市民活動を促進する情報の収集及び提供

0報活活に
と生涯学習や
にフォーカス
がせしめたい

① 多様な広報媒体を活用した市民活動情報の発信



①1 ■市報等を活用した情報発信

①2 ■しものせき市民活動センター発行の「ふくふくサポートだより」を活用した情報発信

①3 ■下関市ホームページを活用した情報発信

みんな
やろよ
みんな
まちだろ

どこだけ HPの
重きも 活用度
よいか? 実態調査

①4 ■コミュニティFM等報道機関を活用した情報発信

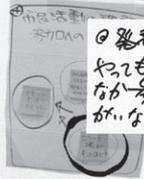
系区画
の工夫

いっしょに
同時進行

② 市民活動の理解と参加へのきっかけづくり

ボランティア
活動団体
の000基礎

0会報の
コンテスト



②1 ■公開活動成果発表会の開催検討

②2 ■出前学習講座、セミナー、シンポジウム等の学習機会の提供

②3 ■学校等と連携した市民活動学習への参加

自治会
単位で
まちづくり
委員
そこに
住む人が
活動

まちづくり
大賞

感心
の
アテナ

③ 市民活動支援機関等との連携・情報共有

③1 ■やまぐち県民活動支援センター、他県機関との連携・情報共有

③2 ■他市市民活動支援センター等との連携・情報共有

③3 ■下関市社会福祉協議会(福祉ボランティア部門)との連携・情報共有

市民活
動を
学校で
おひらけ
課外!!

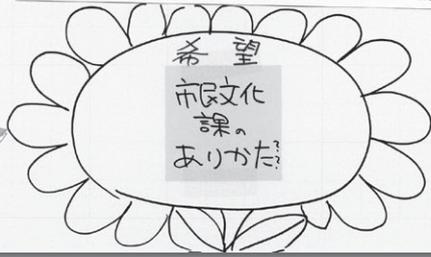
0教育委員
公民館との
連携

④ 市民活動に関するニーズの把握

④1 ■市民及び市民活動団体に対する定期的なアンケートの実施

④2 ■施設利用者からの定期的な意見聴取や日常業務における利用者ニーズの把握

情報
提供の
モニター
募集



市民文化課
は
ニーズの分析
して振り分け

活動家の
把握と
紹介!!

0市民
社会の
活性化

■「市民活動の場の提供」グループの結果（文章）

（１）市民活動拠点施設の整備・管理運営

- ① 市民活動支援コーナーの移転拡張による総合拠点施設化の実施
公共交通 使い易い駐車場
学習室 コミュニケーション広場
- ② 拠点施設内の運営に関する市民活動団体の意見聴取
- ③ 各地域における拠点施設整備の検討
ベビーカーについてのバリアフリー
FAXとパソコン増やして

（２）公共施設の有効活用

- ① 施設利用申請簡素化の検討
公共施設の申請の様式を統一する
簡易化、簡略化の実施
捺印不要
- ② オンライン公共施設予約サービスの拡充
- ③ 施設使用料等の減免基準の公表 ←ゆるくする！
- ④ 公共施設情報の一元化

（３）空き店舗・事業所、空き教室等休眠施設の有効活用

- ① 空き店舗等の市民活動拠点化の検討及び事業者への協力要請
空き店舗の情報を知りたいが？ 情報の開示
店舗を市民が活用していく
商店街の活性化
企業への理解、情報ネットワーク
- ② 小中学校等空き教室の開放、市民活動拠点化の検討
管理者によっては開放してもらっている（統一して欲しい）
子ども達との交流の場としての開放
保育所・小学校を時間外にサークル場所に
- ③ 市民活動拠点の公設民営形態の検討
指定管理者制度にするのか
予算措置はどうする

（４）備品・機材等の提供

- ① 市民活動に要する各種備品の貸し出し制度の整備
備品のリストを整備

■「市民活動の場の提供」グループの結果（写真）

② 市民活動の場の提供

参加者名 沖村 禊田 松山
木村 永原 (2010年8月)

2010年8月4日(水) 市民活動センター

2. 市民活動の場の提供

① 市民活動拠点施設の整備・管理運営

② 2① 市民活動支援コーナーの移転拡張による総合拠点施設化の実施

公共交通 学習室
→ 駐車場 コミュニケーション
使い易い 広場

2② 拠点施設内の運営に関する市民活動団体の意見聴取

2③ 各地域における拠点施設整備の検討

→ ベビーカー FMAE パンク
についての ふやして
バリアフリー

行政の新しい
可能として
処理するの
あれば
全項目
③

② 公共施設の有効活用

2① 施設利用申請簡素化の検討

2② オンライン公共施設予約サービスの拡充

2③ 施設使用料等の減免基準の公表

2④ 公共施設情報の一元化

公共施設の
申請の様式
を統一する

様式統一化
簡易化
簡略化
実施 捺印不要

減免基準
公表
ゆるくする!

情報の
開示 企業への
理解
小企業ネットワーク

③ 空き店舗・事務所・空き教室等休眠施設の有効活用

2① 空き店舗等の市民活動拠点化の検討

② 2② 小中学校等空き教室の開放、市民活動拠点化の検討

2③ 市民活動拠点の公設民営形態の検討

空き店舗の 店舗と市民
情報を活用
たいが? 商店街の
活性化

管理者に
よっては開放
してあげたい
(統一して欲しい)
子供連れの
交流の場
としての開放
→ 保育所
小学校
サークル場所
時間外

④ 備品・機材等の提供

2① 市民活動に要する各種備品の貸し出し制度の整備

指定管理
制度に
するの? 予算措置
はどうする

備品のリスト
を整備

?

■ 「市民活動のネットワーク化の促進」グループの結果（文章）

（1）ボランティアネットワークシステムの整備

ホームページ◎

個人ボラの募集は社協位…

情報が得やすいHPの作成 整理されたHP

プロによるHP作成

利用者、利用者の年齢等を実態把握

紙媒体△

ふくふくサポートだより2ヶ月に1回

ふくふくサポートで年2回の報告

（2）市民活動団体間のネットワークの構築推進

ネットワークづくりのためのワークショップ開催

今回のワークショップ
に職員が参加しないの
が残念

（3）協働コーディネーターの配置

ボランティアの総合窓口

センターを充実

職員のスキルアップ

人材の育成を長くして欲しい

研修会に出て一緒に学ぶ

市民文化課職員とセンター職員に向けたコーディネーター研修

ボランティアスピリットのある人

今あるもの（活動センター）をもっと活用しようよ

ボランティア登録

個人の意欲をつなぐ場

ふくふくサポートを自治体において！

（4）自治会等地域コミュニティとの連携促進

自治会・学校・企業とのコーディネート

（5）中間支援団体の育成

ボランティアをしたい人と活動したい団体をコーディネートする団体

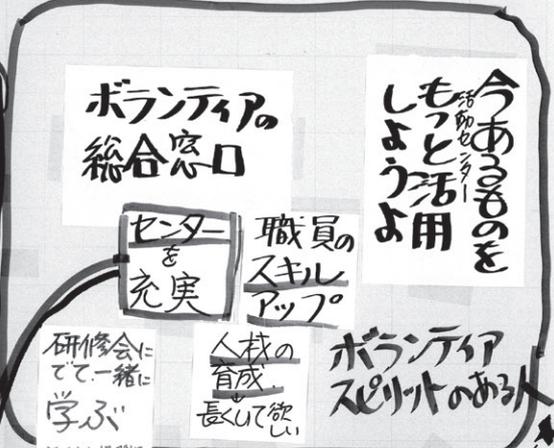
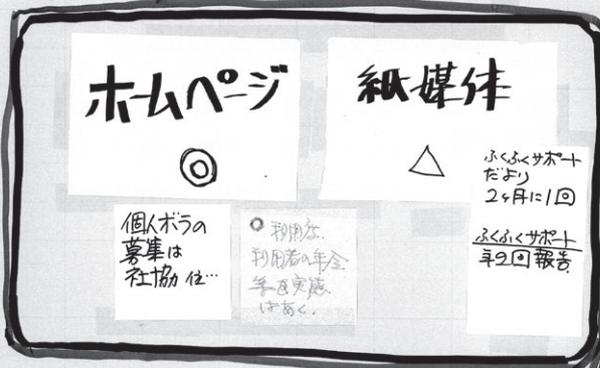
3. 市民活動のネットワーク化の促進

2010.8.4(休) 市民活動センター

参加者名 綿部・栗本・酒井・杉野

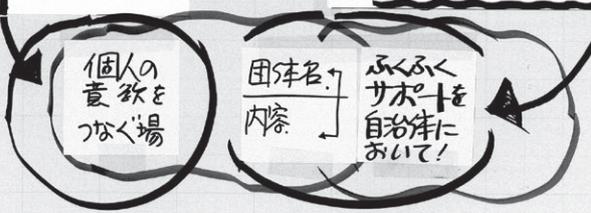
3. 市民活動のネットワーク化の促進

① ボランティアネットワークシステムの整備

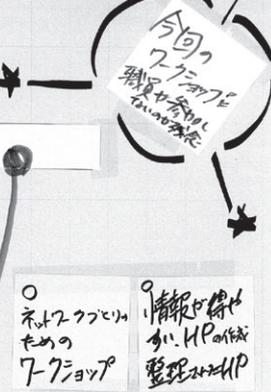


② 市民活動団体間のネットワークの構築推進

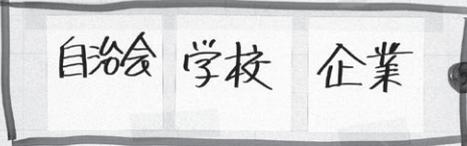
ボランティア登録



③ 協働コーディネーターの配置



④ 自治会等地域コミュニティとの連携促進



⑤ 中間支援団体の育成

ボランティアをした人 ← コーディネートする団体
活動した団体

■ 「市民活動を側面的に支援する助成制度の実施」グループの結果（文章）

（１）新たな市民活動助成制度の検討

- ① 事業公募型補助事業の拡大の検討
最高50万円の限度額を設ける必要なし 費用と効果
飲食費は自費
10万円を超えた金額も全額助成して欲しい
オニギリ代、みそ汁代は認めるべき！
- ② 補助採択・選考審査への市民委員の登用の検討
公募による市民参加
助成金をもらった団体から委員を出す

（２）事業委託による市民活動の促進

- ① 市民の発想、アイデアを生かした公共サービスの充実
- ② 市民と行政との協働の促進
委託決定後の審査内容公開
審査委員氏名の公開

JVによる
委託事業

（３）市民活動保険の利用促進

- ① 市民活動の実態に即した保険制度の運営と広報の充実

活かす

（４）市民活動を担う人材の育成

- ① マネジメント・リーダー能力養成のための助成制度の拡充
- ② 出前学習講座、セミナー、シンポジウム等の学習機会の提供

活かす

及び広報

（５）相談体制の強化

- ① 市民活動に対する相談体制の強化
様式の簡略化
申請後の助言

追加

■「市民活動を側面的に支援する助成制度の実施」グループの結果（写真）

4. 助成制度の実施
2010. 8. 4 小西

氏名	田中		肥土
高木	上島		田中

4. 市民活動を側面的に支援する助成制度の実施

① 新たな市民活動助成制度の検討

4①1 事業公券型補助事業の拡大の検討

最高50万円
限度額を
設ける必要
費用は早
4①
飲食費
合計
飲食
費は賚
0100円を0才〜9才
超えた金額のみを代
も全額助成は必要
なし
員の登用の検討
公夢に
よる市民
参加
助成金を
もった団体
から委員を
選ぶ

② 事業委託による市民活動の促進

委託決定後
の審査内容公開
審査員公表
審査委員
氏名の
公開

○ JVIにお
きき

4②1 市民の発想、アイデアを生かした公共サービスの充実の検討

4②2 市民と行政との協働の促進

③ 市民活動保険の利用促進

→ 活かす

4③1 市民活動の実態に即した保険制度の運営と広報の充実

④ 市民活動を担う人材の育成

4④1 マネジメント・リーダー能力養成のための助成制度の充実

4④2 出前学習講座、セミナー、シンポジウム等の学習機会の提供 及び広報 → 活かす

⑤ 相談体制の強化

4⑤1 市民活動に対する相談体制の強化

様式の簡
略化
申請後の
助言

■ 「市職員の市民活動への参加促進」グループの結果（文章）

大項目 市職員の市民活動への参加促進

（理解と）

~~＝(2)＝~~ (1) 市職員の市民活動への参加促進

（自主的・主体的）

行政のプロとして、市民とのパイプ役となって協働参画の推進
ボランティア活動とは何か 共通認識を持つ
市職員が市民活動に参加する仕組みづくり
地域はそこに住むものが自ら作っていかねば決して良くならない
(宮本常一)

④ ①ボランティア休暇の取得奨励

市職員の得意分野を生かしてボランティア登録

文化・スポーツ活動を入口として、まず、市民活動を始めよう

職制とは異なるボランティア組織を作る

~~＝(1)＝~~ (2) 市職員を対象とした研修の拡充

ボランティアリーダーを中心とした研修をする

管理職をはじめ職員に対するリーダー研修の推進

計画から削除する内容

- ・市職員としての資質の向上及び市民活動に対する共通認識の醸成促進
- ・管理職を中心とした集中研修の検討
- ・公募による職員の研修等への派遣
- ・市民活動への自主的・主体的参加の促進

■「市職員の市民活動への参加促進」グループの結果（写真）

⑤市職員の市民活動への参加促進

グループ名 特・木村兼・柴 理解と 景・福光

② 市職員の市民活動への参加促進

2010.8.4

行政の中心で市民のアドバイザー役となり、協働参画の推進

地域はそこに住むものが自ら作り出さなければ、決して良くならない。
(宮本第一)

ボランティア活動とは何か
共通認識をする

自治会活動は
ボランティアか?

市職員が市民活動に参加しやすい

5②2 ■ ボランティア休暇の取得奨励

自治会委員
自治会の
教育必要
制度疲労
です

市職員の得意分野を生かしてボランティア登録

例
市民文化課
職員の
ふくふくサポーター

文化・スポーツ活動の入口として、市民活動を始めよう。

市職員は、
「市民文化課」
「ボランティア」
の両方を理解する

職制とは異なる
ボランティア組織を作る

市職員
OBの
活用

新しいシステムを
求められている
市民活動の重要性
の認識を職員に

① 市職員を対象とした研修の拡充

ボランティアリーダーを中心とした研修をする

5①1 ■ 市職員としての資質の向上及び市民活動に対する共通認識の醸成促進

5②1 ■ 市民活動への自主的・主体的参加の促進 カットする

5①2 ■ 管理職を中心とした集中研修の検討 カットする

5①3 ■ 公募による職員の研修等への派遣

管理職をはじめ職員に対するリーダー研修の推進